DTC P1780: T/M コントロール システム初期値リセット モード

検知原理解説

PGM-FI ECU は、状況に応じてトランスミションの機械的故障の検知を行っており、診断の結果必要と判断された場合、ATコントロール システムを初期値リセット モードに切換える。

本 DTC は、具体的な故障部位を示す DTC と同時にストアされ、AT コントロール システムが機械的故障を原因として初期値 リセット モードに切換った場合、PGM-FI ECU は故障と判定し DTC をストアする。

検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	再現テスト手法による
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法)、PGM-FI 警告灯: 消灯、D 表示灯: 点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

検知実行条件

条件項目	下限	上限
バッテリ電圧 [バッテリ電圧]	11V	
当該 DTC の検知禁止要求を行 う DTC	P0117、P0118、P0122、P0123、P0222、	P0223、P0705、P0706、P0716、P0717、
	P0718、P0721、P0722、P0723、P0746、	P0747 、P0751 、P0752 、P0756 、P0757 、
	P0761、P0762、P0766、P0767、P0776、	P0777 、P0796 、P0797 、P0842 、P0843 、
	P0847 、P0848 、P0962 、P0963 、P0966 、	P0967、P0970、P0971、P0973、P0974、
	P0976、P0977、P0979、P0980、P0982、	P0983 、P1658 、P1659 、P1683 、P1684 、
	P2101、P2118、P2122、P2123、P2127、	P2128 、P2135 、P2138 、P2176

[]: HDS パラメータ

故障判定基準

PGM-FI ECUが、機械的故障を原因として、AT コントロール システムを初期値リセット モードに切換えた場合。

推定故障部位

本 DTC と同時にストアされた DTC 解説を参照する。

再現テスト手法

HDS を使用する方法

なし。

実際の代表的テスト走行による方法

- 1. エンジンを始動する。
- 2. セレクト レバーを D ポジションにして 1速から 5速まで変速させる。
- ・テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

DTC のストアとクリア

DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知) されると PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC、DTC およびフリーズ データがストアされる。

DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む)のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリDTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。